

【研究実施のお知らせ】乳がん検診を受診された方へのお願い

当センターでは、以下の通り学術研究を実施しております。本研究は、過去に当センターで検診を受診された方のデータ（既存情報）のみを使用する「後ろ向き観察研究」であり、皆様に新たな検査や費用等のご負担が生じることは一切ございません。皆様の個人情報は完全に匿名化され、プライバシーは厳重に保護されます。本研究へのデータ提供を希望されない場合は、いつでも拒否することができますので、下記のお問い合わせ窓口までお申し出ください。

1. 研究課題名

乳がん画像検診における当日対面結果説明が精密検査受診行動に与える影響の検討

2. 研究の目的と意義

近年、国の指針改定に伴い乳がん検診における視触診の廃止が進んでいます。これにより、受診者が当日に医師と対面する機会が減少する傾向にあります。

本研究では、画像検診後に「当日の対面説明・受療指導」を行うことが、精密検査へのスムーズな受療行動（受診率の向上や受診までの期間短縮）にどのように寄与するかを明らかにします。本研究の成果は、健診後の精密検査放置を防ぎ、より実効性の高い予防医療体制を構築するための重要な根拠となります。

3. 研究の対象となる方

2023年1月1日から2025年12月31日の期間に、当センターで乳がん検診（マンモグラフィ検査または乳房超音波検査）を受診し、要精密検査（カテゴリー3以上）と判定された方。

4. 使用するデータの内容

年齢、検診結果（画像所見・カテゴリー）、視触診の有無、当日説明の有無、精密検査の受診状況（受診率・発見率・陽性的中率・受診までの日数）。

5. 個人情報の管理について

抽出したデータからは、氏名、カルテID、生年月日などの個人を特定できる情報はすべて削除し、完全に匿名化した上で解析を行います。研究成果は学会や論文等で公表されることがありますが、個人が特定されることは一切ございません。

6. 研究への協力を拒否したい場合（オプトアウト）

ご自身のデータを本研究に使用してほしくない場合は、**令和8年8月31日**までに下記窓口へご連絡ください。お申し出をいただいても、今後の健診受診や診療において不利益を被ることは一切ございません。なお、お申し出がない場合は、ご同意をいただいたものとしてデータを厳重に取り扱わせていただきます。

7. お問い合わせ・連絡窓口

施設長： 総合健診センター 河村司

研究責任者： 大橋仁志

担当部署： 仙台循環器病センター 総合健診センター

連絡先（電話番号）：022-375-7113